

水・人・歴史がおりなす

# かんざきを歩こう 散策マップ

発行

神崎市役所 総務企画部  
政策推進室 ☎0952(37)0153

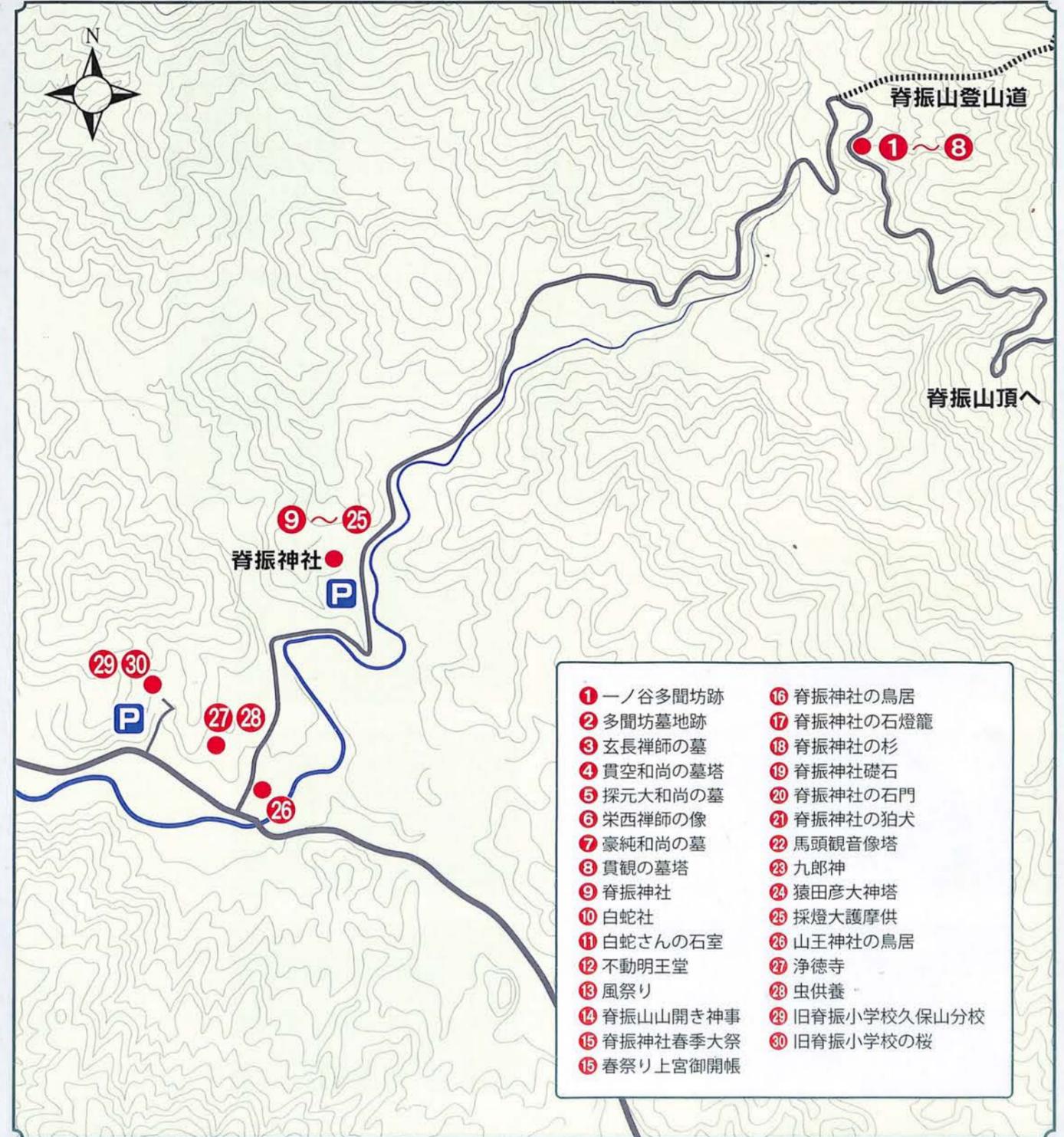


No.13 散策マップの位置と範囲

かんざきを歩こう  
No.13

脊振山信仰の神社

# 脊振神社と周辺 散策マップ



## 駐車場

◆ 脊振神社社務所と県道川沿に駐車場があります。  
脊振神社から一ノ谷多間坊跡まで、約1.7km約5分です。脊振山山頂駐車場までは、約6kmです。



### ①一ノ谷多聞坊跡

多聞坊は、上宮の東門寺多聞坊に所在していましたが、風雪厳しく、正徳2年(1712)に中腹の一ノ宮に移転し一ノ宮多聞坊となっています。



### ②多聞坊墓地跡

上宮から移転した一ノ宮多聞坊跡には、現在多聞坊歴代僧の墓塔が残されています。



### ③玄長禅師の墓

一ノ宮多聞坊時代の第八世玄長の墓塔です。宝永2年(1705)に建立された無縫塔です。



### ④貫空和尚の墓塔

一ノ宮多聞坊時代の第十二世貫空和尚の墓塔です。宝暦8年(1758)に建立された無縫塔です。



### ⑤探元大和尚の墓

多聞坊第九世探元大和尚の墓塔で、現在は上部に菩薩像が載せられています。建立年代は不明です。



### ⑥栄西禅師の像

坐像で右手に念珠を、左手に独鈷杵を持つ、栄西禅師像と伝えられる石像です。



### ⑦豪純和尚の墓

頭部が尖る自然石形の墓塔で、多聞坊第十世大僧都豪純和尚の墓塔です。



### ⑧貫観の墓塔

無縫塔で、貫観と刻まれています。多聞坊の歴代僧の一人だと考えられます。



### ⑨脊振神社

神功皇后征韓の際、戦捷祈願・海上安全・武運長久を祈願して創建と伝えられ、田心姫命・市杵島姫命・湍津姫命の宗像三女神を祭神としています。脊振山頂に上宮弁財天が祀られています。



### ⑩白蛇社

現在、巨岩をご神体として祀られる磐座です。江戸時代には、この地に白蛇が現れたことにより、白蛇堂として社殿がありました。



### ⑪白蛇さんの石室

巨石が組み合わさる石室状の通路構造で、弁財天の使いと言われる白蛇が住んでいると言われ「白蛇さん」と呼ばれています。内部を抜けると白蛇社が祀られています。



### ⑫不動明王堂

不動明王を祀るお堂で、脊振神社社殿横に昭和59年に建立されています。



### ⑬風祭り

立春より210日目の風除け・豊作祈願の行事です。久保山の6地区により行われています。



### ⑭脊振山山開き神事

脊振山の山開き神事で7月5日に行われます。脊振山は山岳信仰の霊場として栄え、本来は一般に立ち入りを許す神事ですが、現在は登山者の安全祈願として行われています。



### ⑮脊振神社春季大祭

脊振神社の春の大祭で、弁財天祭りと言われます。現在は、5月2・3・4日に行われます。5月3日には上宮弁財天1回御開帳、下宮である脊振神社で神事が執り行われ、五穀豊穡が祈願されます。



### ⑯春季大祭上宮御開帳

上宮は、脊振神社の春季大祭の折、毎年5月3日に御開帳が行われます。石造の弁財天像が祭られています。



### ⑰脊振神社の鳥居

脊振神社の鳥居で、明治24年(1891)に建立されています。徳川権七ほか8名が発起人となり、芸州廣島の石工である二宮萬蔵により造立されています。



### ⑱脊振神社の石

脊振神社階段前に左右1対で建つ石燈籠です。元禄11年(1698)に飯盛真兵衛真明により寄進されています。



### ⑱脊振神社の杉

脊振神社参道脇には、左右2本ずつ4本の杉の巨木が立っています。幹回り約3mの巨木で樹齢は約400年とされています。



### ⑲脊振神社礎石

脊振神社拝殿前に位置する礎石です。不整形の自然石を用い、上面に柱を建てるホゾ穴が見られます。



### ⑳脊振神社の石門

脊振神社社殿前に建つ石門です。四角形の石柱で控柱を持っています。明治24年(1891)に建立されています。



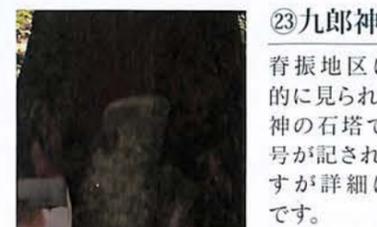
### ㉑脊振神社の狛犬

脊振神社社殿前左右1対の狛犬で、左に吽行・右に阿行があります。銘文より昭和15年(1940)に一谷地区により奉納されています。



### ㉒馬頭観音像塔

脊振神社参道脇に建つ馬頭観音像です。銘文より花山嘉兵衛により造立されていることが分かります。



### ㉓九郎神

脊振地区に特徴的に見られる九郎神の石塔です。年号が記されていますが詳細は不明です。



### ㉔猿田彦大神塔

猿田彦大神と刻まれる石塔です。江戸時代に盛んになった庚申の神としての信仰によると思われます。



### ㉕採燈大護摩供

脊振山岳信仰を物語る天台密教の修法で、昭和63年に建立された不動明王堂の落成を記念して復活され、毎年11月3日に開催されています。



### ㉖山王神社の鳥居

旧山王神社境内に建つ鳥居です。安政6年(1859)に久保山の氏子中により建立されています。現在、神社そのものは明治41年に脊振神社に合祀されています。



### ㉗浄徳寺

元禄二年(1689)に脊振山多聞坊第八世住職玄長律師の弟子、探久により法聚庵を建立されています。昭和4年に浄土真宗法聚山浄徳寺となっています。



### ㉘虫供養

田中地区で行われている虫供養で、農作業により駆除された虫の供養を行い五穀豊穡を祈願する行事です。お寺でのお経、説教の後、お齋が行われます。



### ㉙旧脊振小学校久保山分校

脊振村立脊振小学校久保山分校跡で、現在は社会教育施設脊振山麓習遊館に改装され、利活用されています。



### ㉚旧脊振小学校の桜

旧脊振小学校久保山分校跡にある桜です。樹齢約100年といわれています。現在、神埼市の天然記念物に指定されています。